

AIで施設の利用状況を検知

バカンと共同で住宅共用施設予約サービス

NTT東日本

バカン（東京都千代田区、河野剛進社長）は、住宅共用施設予約サービス「スミカレジ

デンスアプリ」を開発し、NTT東日本東京事業部と共同で「WORK TOWER RESIDENCE」（港区浜松町）の住民と管

理者向けにサービスを提供する。

「スミカレジデンスアプリ」はAIで共用施設の利用状況を検知し、各施設（カフェラ

ウンジ、フィットネスルームなど）の混雑状況をリアルタイムに確認できる。パソコンやスマートフォンから共用施設（ coworkingスペース、パーティールームなど）の予約もできる。

アプリのイメージ



『電経新聞』2025年3月10日付1面